



発行責任者

特定非営利活動法人

相模原市障害児者福祉団体連絡協議会

会長 鈴木 秀美

相模原市中央区富士見6-1-20 (あじさい会館内)

T E L & F A X 042-755-5282 (直通)

題 字 相 模 原 市 長 加 山 俊 夫

さーくる 障害理解

検索

《平成30年度定期総会報告》

平成30年度の定期総会は、6月10日(日)に教育会館にて開催されました。

当日は梅沢副市長様、沼倉市会議長様をはじめ福祉関係機関の代表者の方々に、ご多忙のところご臨席いただきましてお礼申し上げます。

総会は平成29年度の事業報告・決算、理事の改選、平成30年度の事業計画案・予算案、定款の一部改訂等の議案は全て承認されました。

総会冒頭での会長挨拶につきましては、以下の挨拶をさせていただきました。

「NPO法人れんきょう」の平成30年度総会に際しましてご挨拶申し上げます。ご来賓の皆様にはご多忙のところご臨席いただきまして有難うございます。また、代議員の皆様にも加盟団体を代表して出席いただきお礼申し上げます。

「NPO法人れんきょう」は平成27年3月に、従来の任意団体からNPO法人となり3年余り経過しました。我々の活動の目的は障がい者が安心して安全に暮らせる社会を目指すことにあります。そのための事業として、市民の皆様には障がいを理解してもらおう啓発活動があります。相模原ボランティア協会と共に毎年開催している「ほかほかふれあいフェスタ」は、障がい者、ボランティア、市民の方々との交流を通じて障がい理解を深める機会となっています。また、市の障がい関連情報発信サイト「さーくる」がスタートして2年が経過しました。このサイトには種々の障がいの特性や望ましい対応方法の説明があります。その他に、障がい者団体等が主催する講演会、研修会、スポーツ大会等のイベント情報も掲載されています。

2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催を機に障がい者スポーツへの関心が高まっています。市が主催する「共にささえあい生きる社会パラスポーツ普及啓発実行委員会」は、障がい者スポーツの理解・啓発と体験などが楽しめるイベントを通じて障がい理解促進を目指します。このスポーツイベントに「れんきょう」も実行委員として参加しています。

障がいの有る人も、無い人もお互いの生き方を理解、尊重し合うことが大切だと思います。社会には障がいの有る人も一緒に暮らしているのが普通の状態であり、幼少期から障がいの有る人が身近なところで暮らしている様子を見て、障がい理解を身をもって感じてもらえるのではないのでしょうか。障がいの有る人も出来るだけ地域の普通の学校で一緒に学ぶインクルーシブ教育が障がい理解を一層推進させてくれるものと期待しています。

「れんきょう」としても、従来と変わらず障がい者の暮らし易い社会環境に近づけるよう活動を続けます。

最後になりますが、本年は「れんきょう」の30周年にあたります。これも会員の皆様、関係団体の皆様の変わらぬご指導、ご支援の賜物とお礼申し上げます。今後とも変わらぬご指導、ご支援をお願い致します。

《新規加入団体の紹介》

『相模原市聴覚者障害協会』

今年度からNPO法人れんきょうに仲間入りさせていただくことになりました相模原市聴覚障害者協会です。聴覚障害者は一見すると健常者と変わらないために、生活の困難さなどが理解されにくいのですが、聴覚障害のため、コミュニケーションが取りにくいことは、社会生活・人間関係に支障をきたすことが多く、聞こえる方たちが当たり前のように得ている情報が入らないことで生命や財産などに関わることもあります。

私たちの会の会員は障害の程度、失聴年齢、生育環境などが一人ひとり異なり、そのためコミュニケーション方法も手話、筆談、身振りなど様々ですが、コミュニケーション障害・情報障害に起因する困難は共通しています。

そのような会員の声を取り上げて、れんきょうの皆さんと、相模原市に住んで良かったと思える街づくりを目指したいと思います。

どうぞご指導のほどよろしくお願い致します。

《障害者施策の見直しに関する意見交換会》

平成30年4月 改正障害者総合支援法施行に伴い、本市における財政状況の厳しい中、『市単事業の扶助費等の見直し』が実施される事になった。(2月福祉懇談で発表)

平成30年度の主な見直し、平成31年度の主な見直し対象事業等について、市と障害者団体(12団体)と意見交換会が開催された。(5/7・5/30・6/21)

『共にささえあい生きる社会 さがみはら障害者プラン(平成30年3月策定)』を施策に落とし込んで行く見直しである。

掲げられた題目は素晴らしいが、“重度の障害のある人の地域生活の支援”となると…平成31年度見直し対象事業には、要望も工夫も含め、沢山の意見が出された。

とりわけ『市重度障害者等福祉手当・障害児者宿泊費助成・自動車燃料費助成・福祉タクシー利用料助成・他6』の縮小・廃止案等には、厳しい意見も出された。『必要な人に必要なサービスを』と言う意味では、色々な工夫案も出された。

又、『さがみはら障害者プラン(平成30年3月策定)』の『重点的な取組み事項』には、充実した展開も見られる。上記の見直し拡充も含め、詳細については、各団体の参加者等から説明を受けて欲しい。

今後、庁内会議をへて『平成31年度施策案』が出て来る。その時点で、障害者団体に通知されることの確認も出来た。

障害の特性 又、個々のニーズに依って様々な希望のある中、『必要な人に必要なサービス』とは何か。NPOれんきょうは『自助・共助・公助の繋がり』をどのように形作り、懐の広いさがみはらを共に作っていけるのか、試される時ではないだろうか。

《ほかほかふれあいフェスタ 2018 開催案内》

ほかほかふれあいフェスタは様々な障がいのある方、ボランティアの方々、そして一般の市民の方々が参加して、互いに交流をはかる事により、障害とは…、ボランティアとは…、を考え、理解を深めあい、誰もが住みやすい街づくりと障がい福祉の推進を目指しています。

本年度も10月20日(土)にあじさい会館とウエルネスさがみはら前広場で、12月8日(土)に相模大野駅北口のペDESTリアンデッキで開催される予定です。イベント内容はあじさい会館では、車椅子や点字・拡大写本などの体験コーナー、子ども達に好評のスタンプラリー、障がいのある人たちの合唱、映画上映、特別支援学校の生徒さんたちの作品展示などが予定されています。

また、ウエルネスさがみはら前広場では、ミニSLの運行、車椅子ダンス、阿波おどり、よさこいソーラン、チアリーディング、楽器演奏、大道芸などのパフォーマンスが披露される予定です。

是非、多くの方々に来場いただき。体験コーナー、作品鑑賞、映画鑑賞を通じて障がい理解を深めるとともに、障がい者、ボランティアとの交流を楽しむ一日を過ごして頂きたいと思っております。

《「さーくる」の最近のアクセス状況報告》

最近のアクセス状況を下記表のとおりご報告いたします。

	H30年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
セッション 《訪問回数(回)》	1547	1296	1732	1774	1879	1971
識別ユーザー数 《訪問人数(人)》	1088	934	1285	1412	1480	1645
ページビュー数 《見られたコンテンツ(件)》	4390	3438	4590	4312	4205	4482
新規セッション率 《初めて訪問する人の率(%)》	61.4	60.0	65.2	71.5	70.0	74.9

〈コメント〉

上記表は直近6カ月間の数字ですが、セッション(訪問回数)、新規ユーザーを含め訪問人数も、毎月少しずつ上昇しております。

イベントなどの情報も市のホームページとリンクしたり、ますますセッションが増えるように、見やすい画面を目指して記事を掲載していきたいと思っております。

皆様、各団体からの投稿を心よりお待ちしております。

事務局 たり

《れんきょう新事務員の紹介》

平成30年5月11日（金）より新しく、藤原一伸さんの後任として座間正美さんが原則として毎週月曜日、水曜日、金曜日の週3回事務所に勤務しております。主にホームページ「さーくる」の管理を担当いたします。従来からお世話になっております安部君共々よろしく願いいたします。

《平成30年度夏季受託販売のお知らせ》

5月14日（月）より下記の受託販売を開始いたしました。ご協力をお願い致します。

- ① 島原小町（E-33）（化粧箱入り） 標準小売価格 3,465円 ➡ 2,400円
- ② 麺ごころ（F-40）（化粧箱入り） 標準小売価格 4,322円 ➡ 2,900円
- ③ 麺ごころ（F-50）（化粧箱入り） 標準小売価格 5,400円 ➡ 3,600円

※販売期間：平成30年5月14日～平成30年8月31日

※販売場所：商品お渡し場所 あじさい会館内4階 NPO法人れんきょう事務所

※販売時間：午前10：00～午後4：00（月曜日～金曜日）

※お問合せ：NPO法人れんきょう事務所まで。電話 042-755-5282

《新車紹介セールご協力のお願い》

～（株）クライムエヌシーデー様より新車購入紹介セールのお知らせ～

対象車種：乗用車、ライトバン、RV、トラック

対象メーカー：日産、トヨタ、ホンダ、マツダ、三菱

新車購入の成約前に必ずNPO法人れんきょう事務所まで連絡をお願いいたします。

❖ご協力いただいた方には、協力手数料をお支払いいたします。

詳細はNPO法人れんきょう事務所まで（042-755-5282）

《株式会社クライムエヌシーデー様、横北友の会様、伊能 弘様

よりご芳志をいただきました。ありがとうございました。》

<編集後記>

今年の春は早くから暖かくなり、5月には夏日を記録するなど異常気象でしたが、関東では梅雨明けも記録的な早さで、その後は猛暑と大雨、特に西日本では豪雨災害が発生し多くの犠牲者が出て、甚大の被害が出ました。被害に遭われた方々にはお見舞いを申し上げ、亡くなれた方には心よりご冥福をお祈り申し上げます。

(T・F記)